

問2. 一人当たりの国民総所得が低い国の所得はいくらでしょう？

- ① 1万～10万 ② 10万～30万 ③ 30万～50万 ④ 50万以上

答え ①

解説 一人当たりの国民総所得が低い国はアフリカに多い。年間約7万円であり、これを一日あたりにすると200円程度となる。日本は年間約400万円。

出典 世界銀行 (2018). 一人当たり国民総所得 (名目 GNI).

<https://www.worldbank.org/ja/news/feature/2014/03/24/open-data-economy>. 2019年7月17日.

問3. 貧困生活とは1日あたりどのくらいの金額(ドル)で生活することでしょう？

- ① 1.9ドル ② 4.7ドル ③ 6.2ドル ④ 10.3ドル

答え ①

解説 世界銀行が定めた国際貧困ラインは1日1.9ドル未満で、1.9ドル未満で生活している人が7億人以上いる。1.9ドルでは人が健康に生きていくために必要な食べ物や水、医療などは得られない。

出典 Think the earth (2018). 『未来を変える目標 SDGs アイデアブック』. 紀伊國屋書店.

問4. 世界に安全な水を飲めない人は何人いるでしょう？

- ① 8500万人 ② 1億8000万人 ③ 2億5000万人 ④ 5億1000万人

答え ③

解説 世界で安全な水を飲めずに生活をしている人は約2億5000万人いる。その原因として下水道の普及率が低いことがあげられる。

出典 Unicef (2017). 世界子供白書 2017 保健指標

<https://www.unicef.or.jp/sowc/data.html>. 2019年7月17日.

問5. アフリカの都市部以外の下水道の普及率は何%でしょう？

- ① 0% ② 2.7% ③ 5.3% ④ 18.2%

答え ①

解説 最も高いのは太平洋州の80%以上、最も低いのはアフリカ(都市部除く)の0%である。

出典 (2011). 下水道分野の国際展開に関する現状分析と課題.

<http://www.mlit.go.jp/common/001037533.pdf>. 2019年7月17日.

問6. 日本がしている国際貢献には何があるでしょう？

- ① お金を貸す ② お金を与える ③ 日本食の提供 ④ 技術を伝える

答え ①、②、④

解説 (1) お金を貸す ⇒ 下水道の整備、発電所の建設

(2) お金を与える ⇒ 学校・病院をつくる

(3) 技術を教える ⇒ 産業・農業・教育等

出典 外務省 (2018). 日本は世界にどんな協力をしているの？.

https://www.mofa.go.jp/mofaj/kids/q_a/enjyo.html. 2019年7月17日.

問7. 日本が貧困の国々に行っている資金協力は、何を作るために充てられているでしょう？

- ① 住むための家 ② 病院 ③ 学校 ④ ショッピングモール

答え ②、③

解説 無償資金協力とは、発展途上国に資金を贈与し、開発途上国が経済・社会開発のために学校や病院などの施設整備や資機材を調達する形態の資金協力です。

出典 外務省 (2018). 日本は世界にどんな協力をしているの？.

https://www.mofa.go.jp/mofaj/kids/q_a/enjyo.html. 2019年7月17日.

問8. 日本が貧困の国々にお金を貸与することで、貸与を受けた国はどのようになっていくでしょう？

- ① 発展する ②自立していく ③産業が向上していく ④安定していく

答え ②

解説 貸したお金は返すことが約束されるため、他の国に頼らずに自立することができる。

出典 外務省 (2018). 日本は世界にどんな協力をしているの？.

https://www.mofa.go.jp/mofaj/kids/q_a/enjyo.html. 2019年7月17日.